

JAMA・JAPIA

進捗確認情報
XML 導入ガイドライン
(SyncOrderStatusEnquiry)

V2.00
JAMAEIE118

2012 年 03 月 31 日



Japan Automobile Manufacturers Association, Inc.

一般社団法人 日本自動車工業会
電子情報委員会 ビジネス システム部会



Japan Auto Parts Industries Association

一般社団法人 日本自動車部品工業会
IT対応委員会 EDI部会

日本の自動車業界では、OEM・サプライヤ間の取引の標準技術として EDIFACT を採用し推進してきている。一方、近年のインターネットを取り巻く環境の進展や、企業間取引に関する XML 関連技術の整備が進み、企業間取引に関連した新しい技術が出てきており、対応が必要になってきている。具体的には、中小企業や新興国への EDI の普及のニーズにより、米国や欧州では自動車業界の標準の伝票を XML 化したり、ebXML や Web サービスにより企業間取引の標準化を推進する動きが進みつつある。こうした背景のもと、日米欧3極間の協調活動(JAIF:Joint Automotive Industry Forum)の一環として、グローバルな自動車業界で標準的に使うための XML ガイドライン(グローバル XML)を作成した。

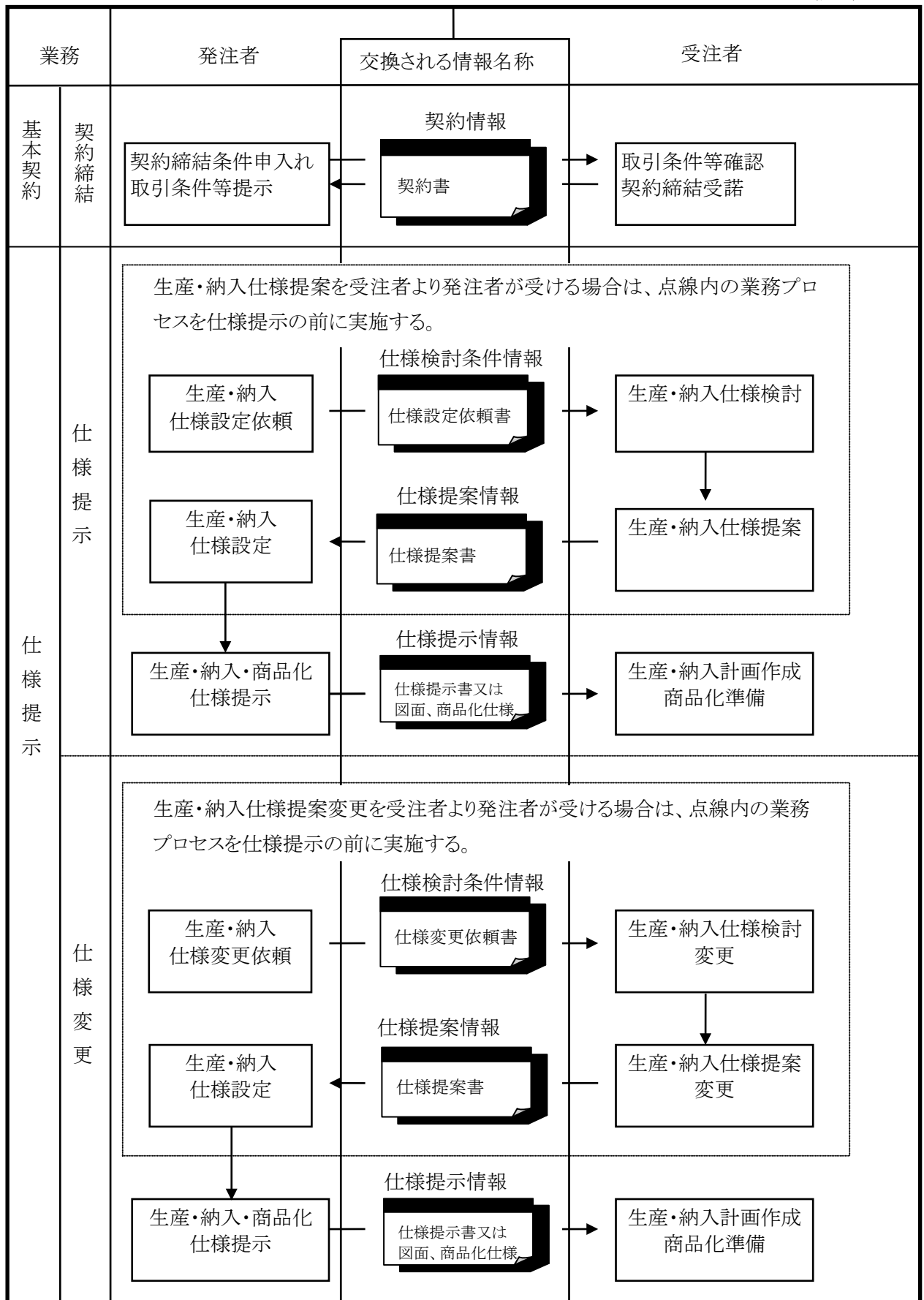
本ガイドラインは、一般社団法人 日本自動車工業会(JAMA)・電子情報委員会ビジネス システム部会において、社団法人 日本自動車部品工業会(JAPIA)・IT対応委員会EDI部会の協力を得て、日本自動車産業界における部品発注業務の EDI 標準化を目的に、JAIF が定めたグローバル XML の‘SyncOrderStatusEnquiry’を基にした「納入計画確認、納入進捗確認、納入督促」情報の標準を定めたものである。

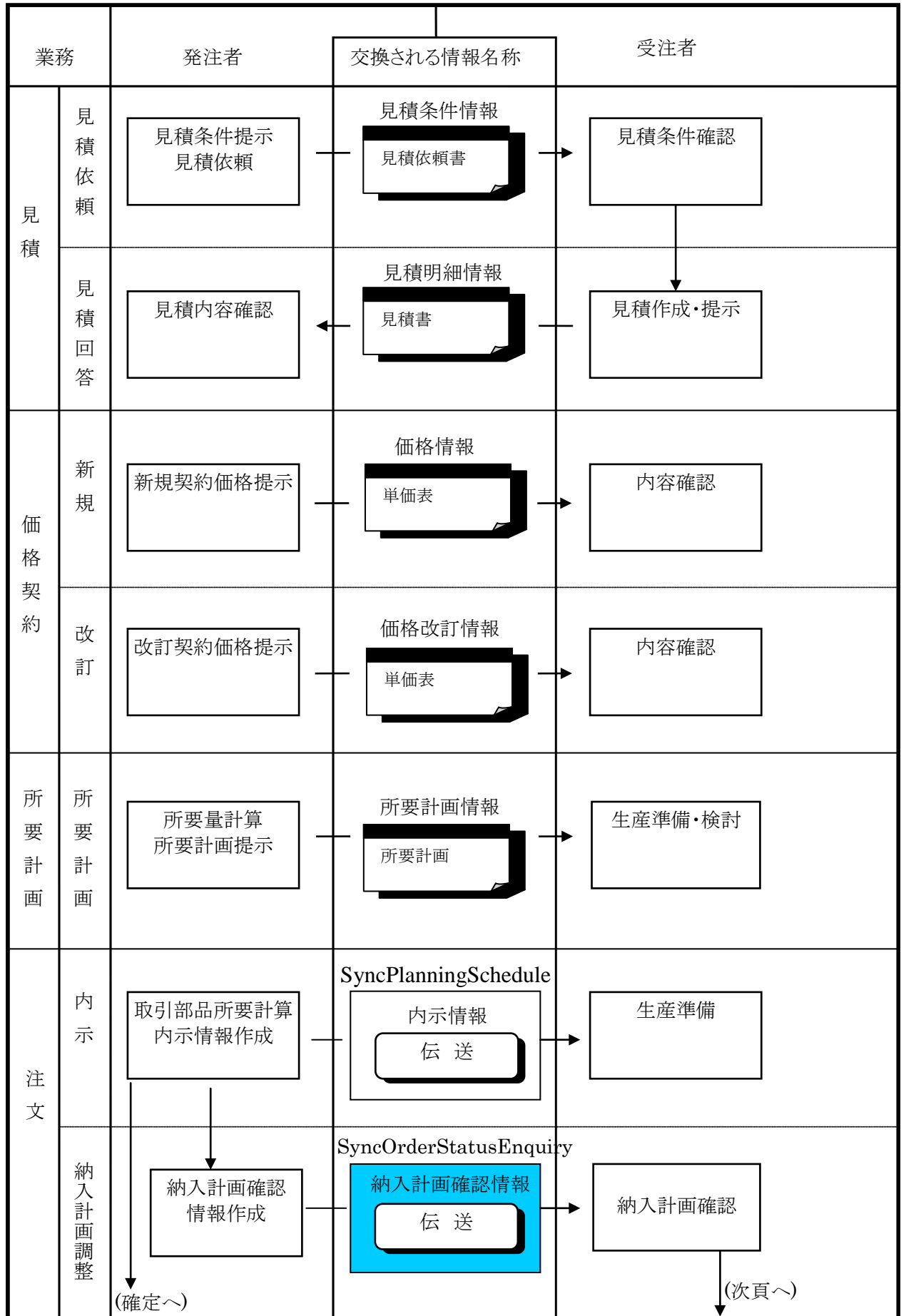
「納入計画確認、納入進捗確認、納入督促」の業務プロセスと‘SyncOrderStatusEnquiry’の位置付けについては、図1を参照されたい。

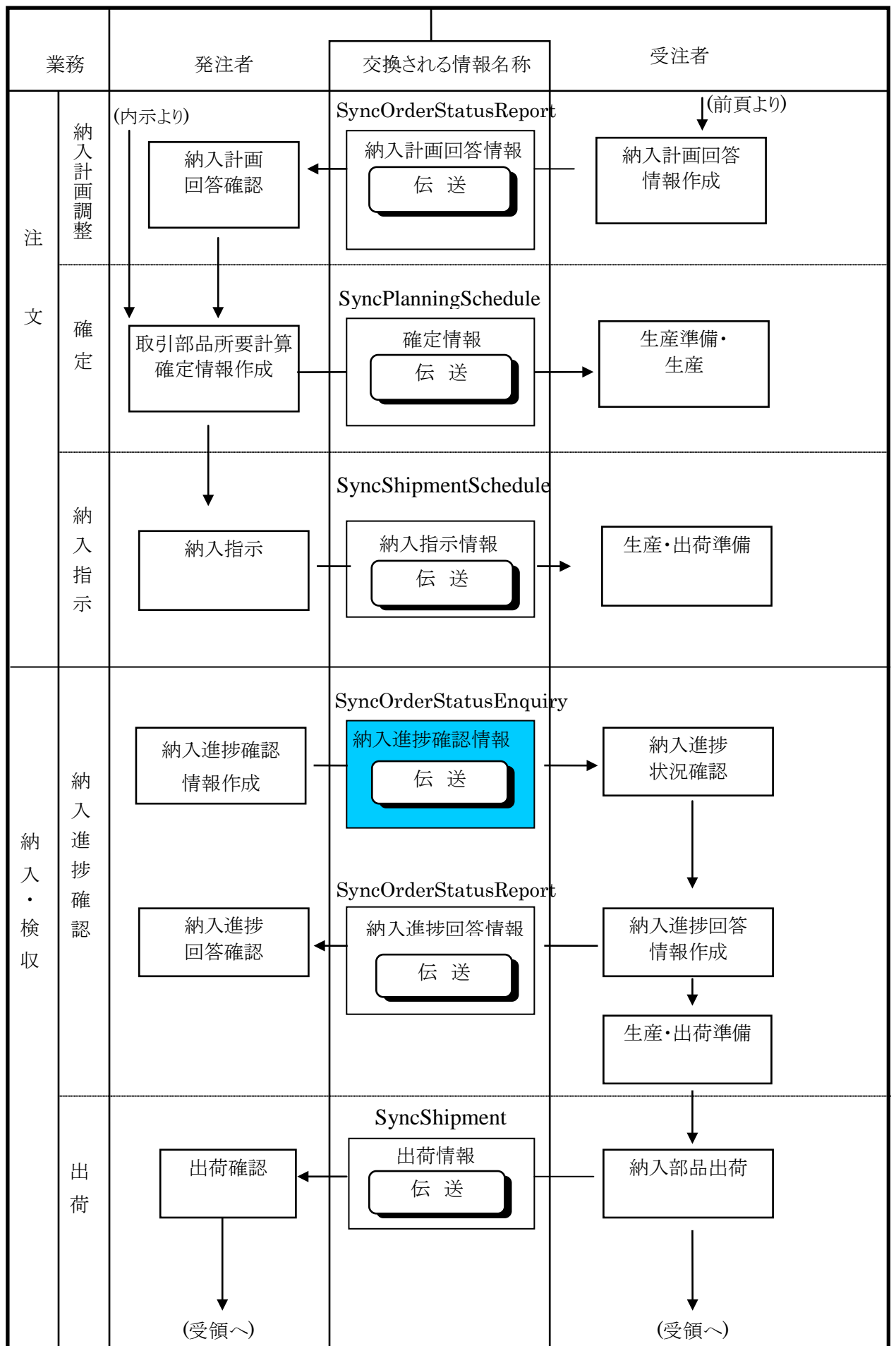
本ガイドラインは、JAMA・JAPIA EDIFACT OSTENQ 導入ガイドラインと同じ情報を扱うことができる仕様となっているので、各社の業務ニーズに合わせてXMLまたはEDIFACTを選択することが可能である。

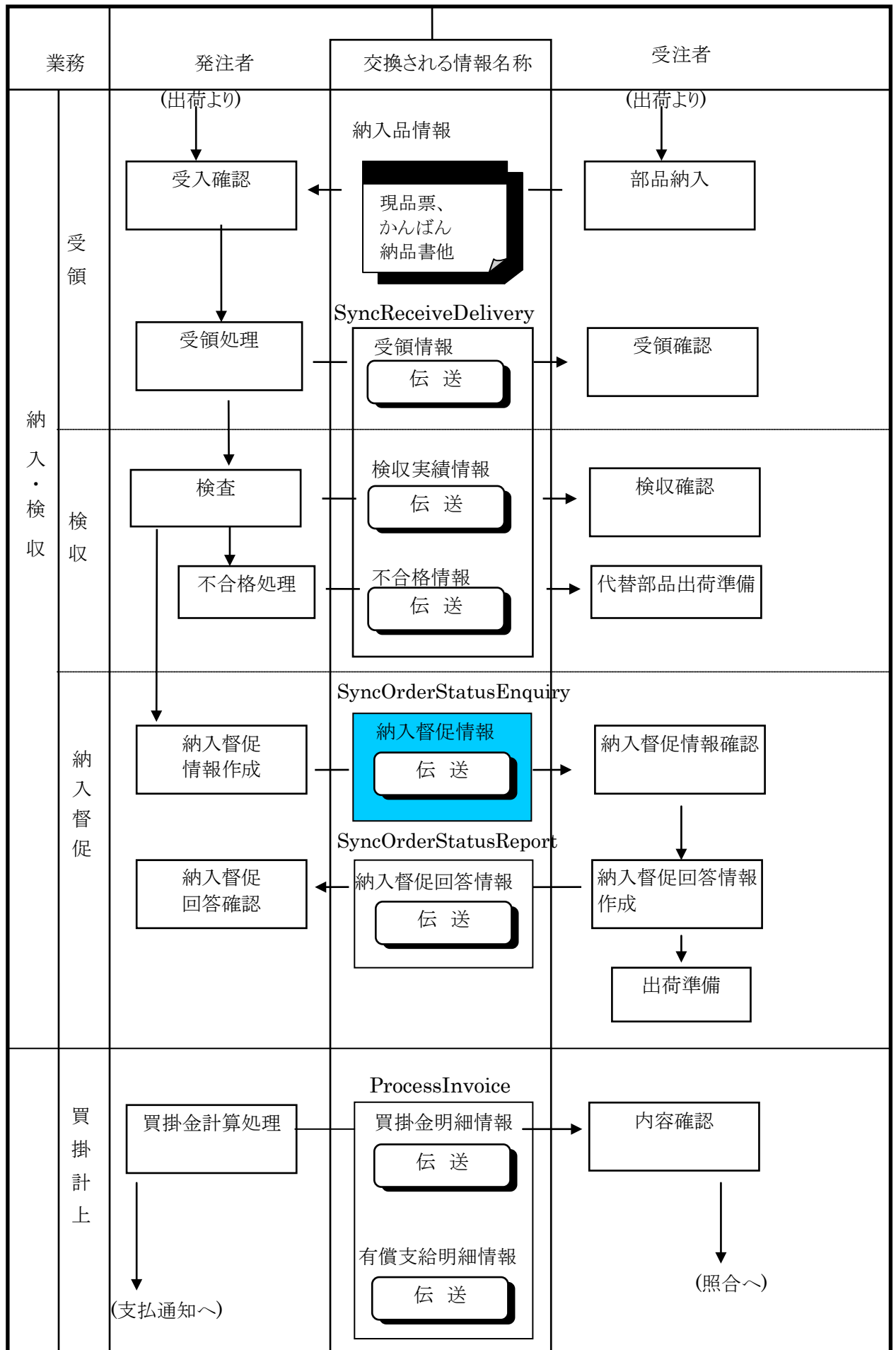
本ガイドラインは、必要に応じて順次改良されていくべきものであり、メンテナンスは、「JAMA・JAPIA EDI 標準ガイドライン 維持・管理規則」に従い実施される。

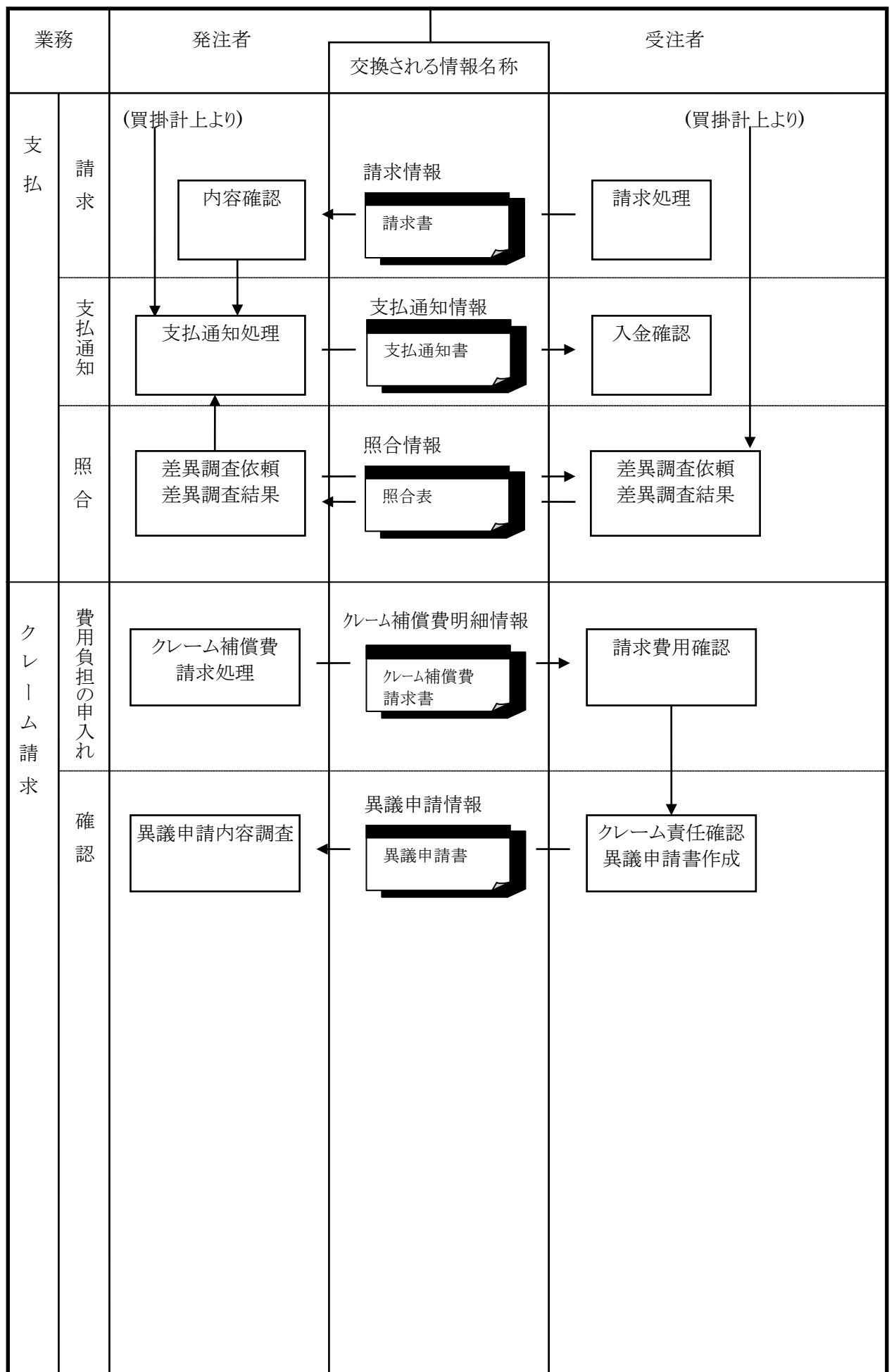
なお、本ガイドラインを利用する場合には、「JAMA・JAPIA 取引情報標準書(XML 版、別冊)」を参照されることを推奨する。また、本ガイドラインを利用して各社におけるメッセージ仕様書を作成する場合には、「JAMA・JAPIA XML 仕様書作成ガイドライン」を参照されたい。











目次

前書き	… 1
1. はじめに	… 8
2. SyncOrderStatusEnquiry メッセージの概要	… 9
2.1 SyncOrderStatusEnquiry でカバーされるビジネス機能	… 9
2.2 SyncOrderStatusEnquiry に必要な情報	… 9
2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項	… 10
3. モデリング	… 11
4. メッセージ記述	… 12
4.1 構造表	… 12
4.1.1 構造表の見方	… 12
4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方	… 13
4.1.3 SyncOrderStatusEnquiry 構造表	… 14
4.2 詳細記述	… 16
4.2.1 詳細記述の見方	… 16
4.2.2 使用できる文字について	… 17
4.2.3 SyncOrderStatusEnquiry 詳細記述	… 18
5. XML 文書の宣言とスキーマ	… 29
5.1 XML 文書の宣言文	
5.2 JAMA・JAPIA 標準スキーマ	
6. SyncOrderStatusEnquiry メッセージテンプレート	… 30
付録. EDIFACT/ OSTENQ.D07A との Mapping 表	… 32
(1) Mapping 情報の見方	… 32
(2) EDIFACT/ OSTENQ.D07A との Mapping 表	… 33

1. はじめに

本ガイドラインにはつぎの狙いがある。

- 利用者の固有フォーマットから XML フォーマットへの移行を容易にする。
- 今後の EDI 導入において、XML を利用した JAMA・JAPIA 標準の利用を促進する。

XML を使用する利点は、

- 全世界とデータ交換ができる。
- 全業種とデータ交換ができる。
- 業界内の全企業とデータ交換ができる。
- 企業内のデータ交換にも利用できる。
- 新規取引先とのデータ交換が容易に実現できる。

これらの利点は、取引企業双方が、本ガイドラインのような業界規約を利用する場合に意味がある。特に、ある企業が複数の企業と取引を行う場合に、この標準規約を基準とした XML フォーマットを企業間で合意することが重要である。

2. SyncOrderStatusEnquiry メッセージの概要

2.1 SyncOrderStatusEnquiry でカバーされるビジネス機能

このメッセージは、発注者から受注者に対して、「納入計画確認情報」「納入進捗確認情報」「納入督促情報」を送るメッセージとして使用するものとする。

(1)納入計画確認情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等について指示通り納入が可能か否かを確認するために通知する情報。受注者は発注者に対し納入計画回答情報を通知する。

(2)納入進捗確認情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等に関する納入進捗の確認が必要であると判断した場合に通知する情報。受注者は発注者に対し納入進捗回答情報を通知する。

(3)納入督促情報

発注者が受注者に対し、部品の納入日、数量等の納入遅れが発生している場合に、納入の督促を通知する情報。受注者は発注者に対し納入督促回答情報を通知する。

2.2 SyncOrderStatusEnquiry に必要な情報

SyncOrderStatusEnquiry メッセージには、ヘッダーと明細領域が存在する。ヘッダーとして伝送された情報は、明細領域に含まれるすべての明細品目に適用される。

SyncOrderStatusEnquiry の基本データは以下の通り。

ヘッダー情報

リリース番号
発注者
受注者

明細情報

注文番号または納入指示番号(注文明細番号または納入指示明細番号)
部品番号
数量と日付

2.3 JAMA・JAPIA 遵守事項

ここでは、JAMA・JAPIA(日本自動車業界)としての遵守事項を記述する。

- SyncOrderStatusEnquiry メッセージのガイドラインは、メッセージ交換に必要な2社間合意において、使用する条件を取り決める際の標準項目をガイドするものである。最終的な決定は、利用する2社の責任である。

- SyncOrderStatusEnquiry メッセージはいかなる周期でも発行できる。また、指定できる期間も任意である。

これらの取り決めは、両者間で合意しておく必要がある。

- SyncOrderStatusEnquiry メッセージは、1つの発注者、受注者の組み合わせでできる納入計画確認情報、納入進捗確認情報、納入督促情報を入れる。

3. モデリング

(「JAMA・JAPIA 取引情報標準書 別冊 モデリング」を参照ください。)

4. メッセージ記述

4.1 構造表

構造表とは、XML の階層構造を見やすくする為、要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したものである。 SyncOrderStatusEnquiry の構造表は、4.1.3 章に記載している。

4.1.1 構造表の見方

- (1)Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除しているので、番号が飛んでいる個所がある。
- (2)Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。
階層構造は階層別に色分けをしている。
 - ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
 - ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3)JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
 - ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
 - ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
 - ・O(Optional) :任意要素
- (4)JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
 - <要素の場合>
 - ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
 - ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
 - <属性の場合>
 - ・required :必須属性(1回のみ)
 - ・optional :任意属性(最大1回)
- (5)解説 : 要素および属性の説明

4.1.2 要素・属性の必須と任意の考え方

親要素が任意であっても、子要素を使用する場合、その親要素は必須となる。

子要素が必須であった場合でも、子要素を使用しない場合は、親要素が任意であれば親要素ごと省略する事が出来る。

例えば、図 4-1 で表される oa:Party において、発信元の窓口担当者のコードを送りたいときは、oa:Contact に含まれる oa:ID をセットする必要がある。この場合、親要素の oa:Contact は必須となり、その属性 *type* は R(必須)の為、必ず設定しなければならない。

その結果、図 4-2 のような XML 文書(インスタンス)となる。

(図 4-1)

Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence
oa:Party	M	1 .. 1
<i>role</i>	R	required
oa:PartyIDs	R	1 .. 1
oa:ID	R	1 .. 1
<i>schemeAgencyID</i>	O	optional
/oa:PartyIDs		
oa:Name	O	0 .. 1
oa:Contact	O	0 .. 5
<i>type</i>	R	required
oa:ID	O	0 .. 1
oa:Name	O	0 .. 1
/oa:Contact		
/oa:Party		

(図 4-2)

```
<oa:Party role="BY">
  <oa:Party IDs>
    <oa:ID schemeAgencyID="92">1234</oa:ID>
  </oa:Party IDs>
  <oa:Contact type="DL">
    <oa:ID>ABCD</oa:ID>
  </oa:Contact>
</oa:Party>
```

4.1.3 SyncOrderStatusEnquiry構造表

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
0000	jai:SyncOrderStatusEnquiry			
0001	xmlns:jai	R	required	http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required	スキーマのファイル名を設定する
0010	releaseID	R	required	基準となるJAIファイルバージョン
0020	versionID	R	required	発行機関名称コード
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1	送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1	送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	送信者識別コード（標準企業コードを推奨する）
0060	schemaAgencyID	O	optional	送信者識別修飾子
0070	jai:InterchangeDateTime	O	0..1	送信日時刻
	/jai:Sender			
0080	oa:BODID	O	0..1	処理番号
0090	jai:Receiver	R	1..1	受信者情報
0100	oa:LogicalID	R	1..1	受信者識別コード（標準企業コードを推奨する）
0110	schemaAgencyID	O	optional	受信者識別修飾子
	/jai:Receiver			
	/jai:ApplicationArea			
0120	jai:DataArea	R	1..1	メッセージの開始
0130	oa:Sync	O	0..1	
0140	oa:ActionCriteria	R	1..1	
0150	oa:ChangeStatus	R	1..1	変更情報提供識別を設定する。
0160	oa:Code	R	1..1	変更情報提供識別
	/oa:ChangeStatus			
	/oa:ActionCriteria			
	/oa:Sync			
0170	jai:OrderStatusEnquiry	R	1..1	実データ部の開始
0180	jai:OrderStatusEnquiryHeader	M	1..1	データ部のヘッダーの開始
0190	oa:DocumentID	O	0..1	適用する仕様書を設定する
0200	oa:ID	M	1..1	本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名
0210	oa:RevisionID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
0220	oa:VariationID	O	0..1	各社メッセージ仕様書のバージョン番号
	/oa:DocumentID			
0230	oa:DocumentDateTime	M	1..1	発行日/時刻を設定する
0240	oa:Note	O	0..5	発注者コメントを設定する
0250	type	O	optional	発注者コメントを設定する場合の識別コード
0260	oa:DocumentReference	O	0..9	管理番号及び各種区分を設定する
0270	type	R	required	各種識別・区分
0280	oa:DocumentID	R	1..1	
0290	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
0310	oa:LineNumber	O	0..1	上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
	/oa:DocumentReference			
0320	oa:Party	R	1..9	発注者・受注者・出荷元等の企業情報を設定する
0330	role	R	required	発注者・受注者等の識別コード
0340	oa:PartyIDs	O	0..1	
0350	oa:ID	R	1..1	会社企業コード（+事業所コード）
0360	schemaAgencyID	O	optional	コード管理者識別コード
	/oa:PartyIDs			
0370	oa:Name	O	0..5	企業名（+事業所名）
0430	oa:Contact	O	0..9	担当を設定する
0440	type	R	required	担当に関する識別コード
0450	oa:ID	O	0..1	部署または担当者コード
0460	oa:Name	O	0..1	部署または担当者名
0470	oa:Communication	O	0..9	連絡方法を設定する
0480	oa:ChannelCode	R	1..1	連絡手段
0490	oa:Address	R	1..1	
0500	oa:ID	R	1..1	上記に対応する具体的な連絡先
	/oa:Address			
	/oa:Communication			
	/oa:Contact			
	/oa:Party			
0510	jai:MessageTypeCode	O	0..1	業務要件でのメッセージの識別を設定する
0520	name	R	required	情報区分コード
0530	jai:DateTimePeriod	O	0..9	処理日や対象基準日等を設定する
0540	type	R	required	日付に関する識別コード
0550	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
0560	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
	/jai:OrderStatusEnquiryHeader			
0570	jai:MessageControl	O	0..1	受信確認用件数を設定する
0580	jai:ControlTotalTypeCode	O	0..1	受信確認用件数を示す識別コード
0590	jai:ControlTotalValue	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/jai:MessageControl			
0600	jai:OrderStatusEnquiryLine	M	1..9999	明細部を設定する
0610	oa:DocumentReference	O	0..9	問い合わせの対象となる管理番号を設定する
0620	type	R	required	注文番号等の識別コード
0630	oa:DocumentID	O	0..1	

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	解 説
0640	oa:ID	M	1..1	問い合わせの対象となる管理番号
	/oa:DocumentID			
0650	oa:DocumentDateTime	0	0..1	発行日（問合せメッセージを発行した日）
0660	oa:LineNumber	0	0..1	枝番号、追番号
	/oa:DocumentReference			
0670	jai:OrderStatusEnquiryDetails	M	1..999	明細部の詳細情報を設定する
0680	oa:item	R	1..1	
0690	oa:itemID	0	0..9	部品番号および部品の追加情報を設定する
0700	oa:ID	M	1..1	部品の追加情報の具体的な値
0710	schemeID	R	required	部品の追加情報の分類を示す識別コード
	/oa:itemID			
0720	oa:Classification	0	0..99	部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。
0730	type	0	optional	oa:Classificationの使い方に関する識別コード
0740	oa:Codes	R	1..1	
0750	oa:Code	M	1..1	属性を区分するための識別コード
0760	listAgencyID	0	optional	コード管理者識別コード
	/oa:Codes			
0770	oa:Description	0	0..1	属性に対する具体的な内訳コード
0780	oa:Note	0	0..99	属性に対する具体的な値
	/oa:Classification			
	/oa:item			
0790	oa:DocumentReference	0	0..5	各種管理番号を設定する
0800	type	R	required	管理番号の識別コード
0810	oa:DocumentID	0	0..1	
0820	oa:ID	M	1..1	上記に対応する具体的な値
	/oa:DocumentID			
0830	oa:DocumentDateTime	0	0..1	発行日（問合せメッセージを発行した日）
0840	oa:LineNumber	0	0..1	枝番号、追番等
	/oa:DocumentReference			
0850	jai:DeliveryScheduleDetails	0	0..99	納入場所、発注日、数量等を設定する
0860	oa:Location	0	0..7	納入場所等を設定する
0870	type	R	required	場所の識別コード
0880	oa:ID	0	0..1	それぞれの場所を示すコード
0890	schemeAgencyID	0	optional	場所コードを設定する管理者コード
0900	oa:Name	0	0..1	それぞれの場所の名前
	/oa:Location			
0910	jai:DateTimePeriod	0	0..9	発注日、納入指示日/時刻を設定する
0920	type	R	required	日付に関する識別コード
0930	jai:DateTimeText	R	1..1	上記に対応する具体的な日付
0940	FormatCode	R	required	日付のフォーマット
	/jai:DateTimePeriod			
0950	jai:Quantity	0	0..9	注文数、納入指示数等を設定する
0960	unitCode	0	optional	数量単位（指定しない場合は「個」を表す）
0970	type	R	required	数量の識別コード
	/jai:DeliveryScheduleDetails			
	/jai:OrderStatusEnquiryDetails			
	/jai:OrderStatusEnquiryLine			
	/jai:OrderStatusEnquiry			
	/jai:DataArea			
	/jai:SyncOrderStatusEnquiry			

4.2 詳細記述

4.2.1 詳細記述の見方(図 4-3 参照)

- (1) Position : グローバル XML の開始タグおよび属性に JAMA で番号を割り当てたもの。
Global XML の開始タグおよび属性に10番毎に番号を割り当てたもので、JAMA で使用しない開始タグおよび属性は削除している、番号が飛んでいる個所がある。
- (2) Element/Attribute : 要素名および属性名とその親子関係を階層構造で示したもの。
階層構造は階層別に色分けをしている。
 - ・要素名:要素の先頭を表す文字列。子要素を持つ要素には終了タグ(/要素名)がある。
 - ・属性名:イタリック体で表し、要素に対して付加的に使用する情報の名前
- (3) JAMA Usage : 要素および属性が、必須であるか任意であるかを JAMA で規定したもの。
 - ・M(Mandatory) :必須要素でグローバル XML で M としているもの
 - ・R(Recommended) :必須要素でグローバル XML で O としているもの
 - ・O(Optional) :任意要素
- (4) JAMA Occurrence : JAMA で規定した出現回数
 - ＜要素の場合＞
 - ・0 .. n :任意要素で最大n回繰り返し可能
 - ・1 .. n :必須要素で最大n回繰り返し可能
 - ＜属性の場合＞
 - ・required:必須属性(1回のみ)
 - ・optional :任意属性(最大1回)
- (5) データ型 : 入力データの型
 - ・String : 文字列
 - ・DateTime : 日付時間
 - ccyy-mm-dd 年月日
 - ccyy-mm-ddThh:mm:ss 年月日時分秒(時分秒の前には T が必要)
- (6) データ長 : 入力データの最大桁数
- (7) 解説 : 要素および属性の説明
 - ・概要 : 機能の説明
 - ・Example : XML 形式で記述した場合の例
 - ・固定値 : 必ず設定する値、または文字列
 - ・コード : 設定できる識別コード

(図 4-3)

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解 説
	jai:SyncPlanningSchedule	R	required			概要 名前空間を設定する 固定値 http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v2 http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v2 http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
	<i>xmlns:jai</i> <i>xmlns:oa</i> <i>xmlns:xsi</i> <i>xsi:schemaLocation</i>	R	required			概要 スキーマのファイル名を設定する 固定値 http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncPlanningSchedule-Guide.xsd
0010	releaseID	R	required	String	6	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン 固定値: JAI
0020	versionID	R	required	String	6	概要 発行機関名称コード 固定値: GD0000
0030	jai:ApplicationArea	R	1 .. 1			概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1 .. 1			概要 送信者情報
0050	<i>oa:LogicalID</i>	R	1 .. 1	String	35	概要 送信者識別コード(標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	<i>schemaAgencyID</i>	O	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP,JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) JIPDEC/ECPC CII標準企業コード 311 JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード

4.2.2 使用できる文字について

(1)使用できる文字コード

①UTF-8 を推奨する。

XML メッセージの先頭行(XML 宣言)で設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

②日本語(2バイト文字)表記

日本語表記は可能。ただし、半角カタカナの使用は推奨しない。

(2)文字に関する注意事項

①半角の不等号(< >)と&は、データの中で使用できない。使用する場合は、W3C(World Wide Web Consortium:民間の標準化団体)の勧告に従う。

②コメントの中に文字列“--”(連続した二つのハイフン)は現われてはならない。

4.2.3 SyncOrderStatusEnquiry詳細記述

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0000	jai:SyncOrderStatusEnquiry					
0001	xmlns:jai	R	required			概要 名前空間を設定する 固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0002	xmlns:oa	R	required			http://www.jama.or.jp/oa/v2
0003	xmlns:xsi	R	required			http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0004	xsi:schemaLocation	R	required			スキーマのファイル名を設定する 固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0010	releaseID	R	required	String	6	SyncOrderStatusEnquiry-v2.0.xsd 基準となるJAIグローバルバージョン
0020	versionID	R	required	String	6	概要 Example: JAI 発行機関名称コード Example: GD0000
0030	jai:ApplicationArea	R	1..1			概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	R	1..1			概要 送信者情報
0050	oa:LogicalID	R	1..1	String	35	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">123456789</oa:LogicalID>
0060	schemeAgencyID	0	optional	String	4	概要 送信者識別修飾子 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC CII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
0070	jai:InterchangeDateTime	0	0..1	DateTime	19	概要 送信日時刻 Example: <jai:InterchangeDateTime>2010-10-08T10:12:00</jai:InterchangeDateTime>
0080	/jai:Sender oa:BODID	0	0..1	String	14	概要 処理番号 Example: <oa:BODID>123456</oa:BODID>

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0090	jai:Receiver	R	1 .. 1		概要	受信者情報
0100	oa:LogicalID	R	1 .. 1	String	35	受信者識別コード (標準企業コードを推奨する) Example: <oa:LogicalID schemeAgencyID="92">987654321</oa:LogicalID>
0110	schemeAgencyID	0	optional	String	4	受信者識別修飾子 コード 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 289 JIPDEC/ECPC C11標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 311 帝国データバンクの企業コード
	jai:Receiver					
	/jai:ApplicationArea					
0120	jai:DataArea	R	1 .. 1		概要	メッセージの開始
0130	oa:Sync	0	0 .. 1			
0140	oa:ActionCriteria	R	1 .. 1			
0150	oa:ChangeStatus	R	1 .. 1		概要	変更情報提供識別を設定する。
0160	oa:Code	R	1 .. 1	String	3	変更情報提供識別 Example: <oa:Code>9</oa:Code> コード 9 Original 新規作成を送付する
	/oa:ChangeStatus					
	/oa:ActionCriteria					
	oa:Sync					
0170	jai:OrderStatusEnquiry	R	1 .. 1		概要	実データ部の開始
0180	jai:OrderStatusEnquiryHeader	M	1 .. 1		概要	データ部のヘッダーの開始
0190	oa:DocumentID	0	0 .. 1		概要	適用する仕様書を設定する
0200	oa:ID	M	1 .. 1	String	35	本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名 Example: <oa:ID>JAMAEIE097-ABC-GUIDE</oa:ID>
0210	oa:RevisionID	0	0 .. 1	String	6	各社メッセージ仕様書のリビジョン番号 Example: <oa:RevisionID>REL0.1</oa:RevisionID>
0220	oa:VariationID	0	0 .. 1	String	9	各社メッセージ仕様書のバージョン番号 Example: <oa:VariationID>VER1.0</oa:VariationID>
	/oa:DocumentID					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0230	oa:DocumentDateTime	M	1 .. 1	DateTime	19	概要 発行日/時刻を設定する Example: <oa:DocumentDateTime>2010-10-08</oa:DocumentDateTime> <oa:DocumentDateTime>2010-10-08T10:12:00.000</oa:DocumentDateTime>
0240	oa:Note	0	0 .. 5	String	512	概要 発注者コメントを設定する Example: <oa:Note type="CUR">コメント</oa:Note>
0250	type	0	optional	String	3	概要 発注者コメントを設定する場合の識別コード 説明 CUR Customer remarks 発注者コメント
0260	oa:DocumentReference	0	0 .. 9			概要 管理番号及び各種区分を設定する Example: <oa:DocumentReference type="ZZZ">...</oa:DocumentReference>
0270	type	R	required	String	3	概要 各種識別・区分 説明 ZZZ JAMAコードを使用する場合
0280	oa:DocumentID	R	1 .. 1			
0290	oa:ID	M	1 .. 1	String	70	概要 上記に対応する具体的な値 Example: <oa:ID>3</oa:ID>
0310	oa:LineNumber	0	0 .. 1	String	6	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。 Example: <oa:LineNumber>H07</oa:LineNumber>
						説明 H07 JAMAコード 受信確認用件数
	/oa:DocumentReference					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0320	oa:Party	R	1 .. 9			概要 発注者・受注者・出荷元等の企業情報を設定する Example: <oa:Party role="BY">...</oa:Party>
0330	role	R	required	String	3	概要 発注者・受注者等の識別コード コード 説明 BY Buyer MF 発注者 SE Manufacturer of goods SF 仕入先 (受注者と異なる場合使用) ST Seller Ship from 出荷元 Ship to 納入先
0340	oa:PartyIDs	0	0 .. 1			
0350	oa:ID	R	1 .. 1	String	35	概要 会社企業コード (+事業所コード) Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">88012</oa:ID>
0360	schemeAgencyID	0	optional	String	3	概要 コード 説明 92 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合 289 JP, JIPDEC/ECPC (Japan Information Processing Development Center / Electronic Commerce Promotion Center) 311 JIPDEC/ECPC GII標準企業コード JP, TDB (Teikoku Databank, Ltd.) 帝国データバンクの企業コード
0370	/oa:PartyIDs oa:Name	0	0 .. 5	String	175	概要 企業名 (+事業所名) Example: <oa:Name>OEM INC</oa:Name>
0430	oa:Contact	0	0 .. 9			概要 担当を設定する Example: <oa:Contact type="DL">...</oa:Contact>
0440	type	R	required	String	3	概要 担当に関する識別コード コード 説明 DL Delivery contact 手配担当 IC Information contact 情報システム担当 SC Schedule contact 進捗担当

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0450	oa:ID	O	0 .. 1	String	17	概要 部署または担当コード Example: <oa:ID>MIS</oa:ID>
0460	oa:Name	O	0 .. 1	String	256	概要 部署または担当者名 Example: <oa:Name>Data Processing</oa:Name>
0470	oa:Communication	O	0 .. 9			概要 連絡方法を設定する Example: <oa:Communication>...</oa:Communication>
0480	oa:ChannelCode	R	1 .. 1	String	3	概要 連絡手段 Example: <oa:ChannelCode>TE</oa:ChannelCode> コード 説明 EM Electronic mail FX e-mailアドレス TELE Telefax TELE Fax番号 TELE Telephone TELE 電話番号
0490	oa:Address	R	1 .. 1			
0500	oa:ID	R	1 .. 1	String	512	概要 上記に対応する具体的な連絡先 Example: <oa:ID>0123456789012</oa:ID>
	/oa:Address					
	/oa:Communication					
	/oa:Contact					
	/oa:Party					
0510	jai:MessageTypeCode	O	0 .. 1	String	3	概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Example: <jai:MessageTypeCode name="63110">347</jai:MessageTypeCode> コード 説明 347 Order Status Enquiry 確認情報 情報区分コード
0520	name	R	required	String	35	概要 コード 説明 6311*xxxxxx 納入計画確認情報 7111*xxxxxx 納入進捗確認情報 7511*xxxxxx 納入督促情報 (*)は適用業務区分、xxxxxxは各社自由設定域)

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0530	jai:DateTimePeriod	0	0 .. 9			概要 処理日や対象基準日等を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="257">...</jai:DateTimePeriod>
0540	type	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 257 Calculation date time 処理日/時刻 540 Instruction's original execution date オリジナルデータ作成日/時刻
0550	jai:DateTimeText	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:DateTimeText FormatCode="102">20101005</jai:DateTimeText>
0560	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 102 CCYYMMDD 年月日 203 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 204 CCYYMMDDHHMMSS 年月日時分秒
	/jai:DateTimePeriod					
	/jai:OrderStatusEnquiryHeader					
0570	jai:MessageControl	O	0 .. 1			概要 受信確認用件数を設定する
0580	jai:ControlTotalTypeCode	O	0 .. 1	String	3	概要 受信確認用件数を示す識別コード Example: <ControlTotalTypeCode>2</ControlTotalTypeCode> コード 説明 2 Number of line items in message 受信確認用件数
0590	jai:ControlTotalValue	M	1 .. 1	String	18	概要 上記に対応する具体的な値 Example: <ControlTotalValue>5</ControlTotalValue>
	/jai:MessageControl					
0600	jai:OrderStatusEnquiryLine	M	1 .. 9999			概要 明細部を設定する
0610	oa:DocumentReference	0	0 .. 9			概要 問い合わせの対象となる管理番号を設定する Example: <oa:DocumentReference type="ON">...</oa:DocumentReference>
0620	type	R	required	String	3	概要 注文番号等の識別コード コード 説明 ON Order Number (Purchase) 注文番号 AAJ Delivery Order Number 納入指示番号

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0630	oa:DocumentID	0	0 .. 1			
0640	oa:ID	M	1 .. 1	String	70	概要 問い合わせの対象となる管理番号 Example: <oa:ID>P012345</oa:ID>
0650	/oa:DocumentID oa:DocumentDate Time	0	0 .. 1	Datetime	19	概要 発行日（問合せメッセージを発行した日） Example: <oa:DocumentDate Time>2010-09-05</oa:DocumentDate Time>
0660	oa:LineNumber	0	0 .. 1	String	6	概要 枝番号、追番号 Example: <oa:LineNumber>3</oa:LineNumber>
0670	/oa:DocumentReference jai:OrderStatusEnquiryDetails	M	1 .. 9999			概要 明細部の詳細情報を設定する
0680	oa:item	R	1 .. 1			概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
0690	oa:itemID	0	0 .. 9			概要 部品の追加情報の具体的な値
0700	oa:ID	M	1 .. 1	String	35	Example: <oa:ID schemeID='IN'>1234567890</oa:ID>
0710	schemeID	R	required	String	3	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード
						コード 説明 CL Colour number EC 部品色 Engineering change level 設計変更情報 IN Buyer's item number 部品番号 VN Vendor item number 受注者部品番号
0720	/oa:itemID oa:Classification	0	0 .. 99			概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック 定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書 別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Example: <oa:Classification type='F'>... </oa:Classification>
0730	type	0	optional	String	3	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード
						コード 説明 F Free-form oa:Noteのみを使用する場合に設定する Structured (from industry code list) S Oa:Descriptionのみ、またはOa:Descriptionと oa:Noteを使用する場合に設定する

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0740	oa:Codes	R	1 .. 1			
0750	oa:Code	M	1 .. 1	String	3	属性を区分するための識別コード Example: <oa:Code listAgencyID="290">A03</oa:Code> コード説明 8 Product 部品名称 116 Corrosion resistance A03 防錆区分 A06 JAMAコード 通常／緊急区分 B01 JAMAコード 緊急追送区分 E02 JAMAコード 時刻コード E03 重点管理部品 E09 JAMAコード 部品加工状態区分 E14 JAMAコード 重要保安部品コード E15 JAMAコード 部品識別 E17 JAMAコード 材料手配区分 E18 JAMAコード 受注者部品名称 部品取扱識別 コード管理者識別コード 説明 290 JAMAコードを使用する場合は、290を入れる（日本のみ）
0760	listAgencyID	0	optional	String	3	
0770	/oa:Codes oa:Description	0	0 .. 1	String	17	属性に対する具体的な内訳コード Example: <oa:Description>272</oa:Description>
0780	oa:Note /oa:Classification	0	0 .. 99	String	256	属性に対する具体的な値 Example: <oa:Note>wheel</oa:Note>
	/oa:Item					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0790	oa:DocumentReference	0	0 .. 5			概要 各種管理番号を設定する Example: <oa:DocumentReference type="ON">...
0800	type	R	required	String	3	概要 管理番号の識別コード コード説明 AAJ Delivery order number 納入指示番号 AAN Delivery schedule number 納入指示明細番号 ON Order document identifier, buyer assigned 注文番号 PS Purchase order number suffix 注文明細番号
0810	oa:DocumentID	0	0 .. 1			
0820	oa:ID	M	1 .. 1	String	70	概要 上記に対応する具体的な値 Example: <oa:ID>ORDER123</oa:ID>
0830	/oa:DocumentID oa:DocumentDateTime	0	0 .. 1	DateTime	19	概要 発行日 (問合せメッセージを発行した日) Example: <oa:DocumentDateTime>2010-09-05</oa:DocumentDateTime>
0840	oa:LineNumber	0	0 .. 1	String	6	概要 枝番号、追番等 Example: <oa:LineNumber>1</oa:LineNumber>
0850	/oa:DocumentReference jai:DeliveryScheduleDetails	0	0 .. 99			概要 納入場所、発注日、数量等を設定する Example: <jai:DeliveryScheduleDetails>...</jai:DeliveryScheduleDetails>
0860	oa:Location	0	0 .. 7			概要 納入場所等を設定する Example: <oa:Location type="11">...</oa:Location>
0870	type	R	required	String	3	概要 場所の識別コード コード説明 7 Place of delivery 供給ライン 11 Place of discharge 納入場所 18 Warehouse 倉庫 54 Manufacturing department 供給工程

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0880	oa:ID	0	0 .. 1	String	35	概要 それぞれの場所を示すコード Example: <oa:ID schemeAgencyID="92">T50</oa:ID>
0890	schemeAgencyID	0	optional	String	3	概要 場所コードを設定する管理者コード コード 説明 Assigned by buyer or buyer's agent 各社独自のコードを使用する場合
0900	oa:Name	0	0 .. 1	String	256	概要 それぞれの場所の名前 Example: <oa:Name>Location A</oa:Name>
0910	/oa:Location					
0920	jai:DateTimePeriod	0	0 .. 9			概要 発注日、納入指示日/時刻を設定する Example: <jai:DateTimePeriod type="2">... </jai:DateTimePeriod>
	type	R	required	String	3	概要 日付に関する識別コード コード 説明 Delivery date/time, requested 納入指示日/時刻 Order document issue date time 発注日
0930	jai:DateTimeText	R	1 .. 1	String	35	概要 上記に対応する具体的な日付 Example: <jai:DateTimeText FormatCode="102">20101101</jai:DateTimeText>
0940	FormatCode	R	required	String	3	概要 日付のフォーマット コード 説明 CCYYMMW 年月日シフト CCYYMMS 年月週 CCYYMMDDPP 年月日時分 CCYYMMDD 年月日 CCYYMMDDHHMM 年月日時分 CCYYMM 年月 CCYYMMA 年月旬 CCYYWW 年週 (1月1週:WW=01)
	/jai:DateTimePeriod					

Position	Element/Attribute	JAMA Usage	JAMA Occurrence	データ型	データ長	解説
0950	jai:Quantity	0	0..9	String	35	注文数、納入指示数等を設定する Example: <jai:Quantity unitCode="C62" type="21">1000</jai:Quantity>
0960	unitCode	0	optional	String	8	数量単位 (指定しない場合は、'個'を表す) コード説明 C62 個 (枚、本含む) CS 箱 CMQ 立方センチメートル GRM グラム K6 キロリットル KGM キログラム LTR リットル MLT ミリリットル MMT ミリメートル MTK 平方メートル MTQ 立方メートル MTR メートル SET セット 数量の識別コード
0970	type	R	required	String	3	コード説明 21 Ordered quantity 注文数 83 Back order Quantity バックオーダー数 113 Quantity to be delivered 納入指示数 119 Short shipped 未納数量
	/jai:DeliveryScheduleDetails					
	/jai:OrderStatusEnquiryDetails					
	/jai:OrderStatusEnquiryLine					
	/jai:OrderStatusEnquiry					
	/jai:DataArea					
	/jai:SyncOrderStatusEnquiry					

5. XML 文書の宣言とスキーマ

5.1 XML 文書の宣言文

(1)XML 宣言

XML 文書の先頭に以下の宣言文をつける。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
```

(2)ルートエレメントの書き方

ルートエレメントに JAMA で指定するスキーマと名前空間の宣言を行う。

```
<jai: SyncOrderStatusEnquiry  
  xmlns:jai="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai/jama/v○"  
  xmlns:oa="http://www.openapplications.org/oagis/9/jama/v○"  
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"  
  xsi:schemaLocation="http://www.openapplications.org/oagis/9/jai SyncOrderStatusEnquir  
y-Guide-v○.△.xsd"  
  releaseID="JAI "  
  versionID="GD0000 ">
```

上記「v○」と「v○.△」の○と△の部分はガイドラインのバージョン番号、リリース番号を入れる。

例えば、ガイドラインのバージョン V2.01 の場合、「v2」、「v2.0」となる。

5.2 JAMA・JAPIA 標準スキーマ

JAMA・JAPIA 標準スキーマは、標準化団体 OAG が制定したスキーマをベースに、JAIF が世界の自動車業界向けに必要な部分をカスタマイズしたものを使用している。

このため、XML 文書(インスタンス)の中で、OAG 標準のものは名前空間 oa:、JAIF でカスタマイズしたものは名前空間 jai:をつけている。

JAMA・JAPIA 標準スキーマは、JAMA ホームページよりダウンロード出来る。

6. SyncOrderStatusEnquiryメッセージテンプレート

????の部分には当ガイドラインの詳細記述に従って適切な値を設定する。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<j ai: SyncOrderStatusEnquiry
  xmlns:j ai="http://www.jama.or.jp/j ai/v2"
  xmlns:oa="http://www.jama.or.jp/oa/v2"
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance"
  xsi:schemaLocation="http://www.jama.or.jp/j ai/v2 SyncOrderStatusEnquiry-
  Guide-v2.0.xsd"
  releaseID="JAI"
  versionID="000000">
  <j ai: ApplicationArea>
    <j ai: Sender>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
      <j ai: InterchangeDateTim e>?????</j ai: InterchangeDateTim e>
    </j ai: Sender>
    <oa: BODID>?????</oa: BODID>
    <j ai: Receiver>
      <oa: LogicalID schemeAgencyID="?????">?????</oa: LogicalID>
    </j ai: Receiver>
  </j ai: ApplicationArea>
  <j ai: DataArea>
    <oa: Sync>
      <oa: ActionCriteria>
        <oa: ChangeStatus>
          <oa: Code>?????</oa: Code>
        </oa: ChangeStatus>
      </oa: ActionCriteria>
    </oa: Sync>
    <j ai: OrderStatusEnquiry>
      <j ai: OrderStatusEnquiryHeader>
        <oa: DocumentID>
          <oa: ID>?????</oa: ID>
          <oa: RevisionID>?????</oa: RevisionID>
          <oa: VariationID>?????</oa: VariationID>
        </oa: DocumentID>
        <oa: DocumentDateTim e>?????</oa: DocumentDateTim e>
        <oa: Note type="?????">?????</oa: Note>
        <oa: DocumentReference type="?????">
          <oa: DocumentID>
            <oa: ID>?????</oa: ID>
          </oa: DocumentID>
          <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
        </oa: DocumentReference>
        <oa: Party role="?????">
          <oa: PartyIDs>
            <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
          </oa: PartyIDs>
          <oa: Name>?????</oa: Name>
          <oa: Contact type="?????">
            <oa: ID>?????</oa: ID>
            <oa: Name>?????</oa: Name>
            <oa: Communication>
              <oa: Channel Code>?????</oa: Channel Code>
              <oa: Address>
                <oa: ID>?????</oa: ID>
              </oa: Address>
            </oa: Communication>
          </oa: Contact>
```

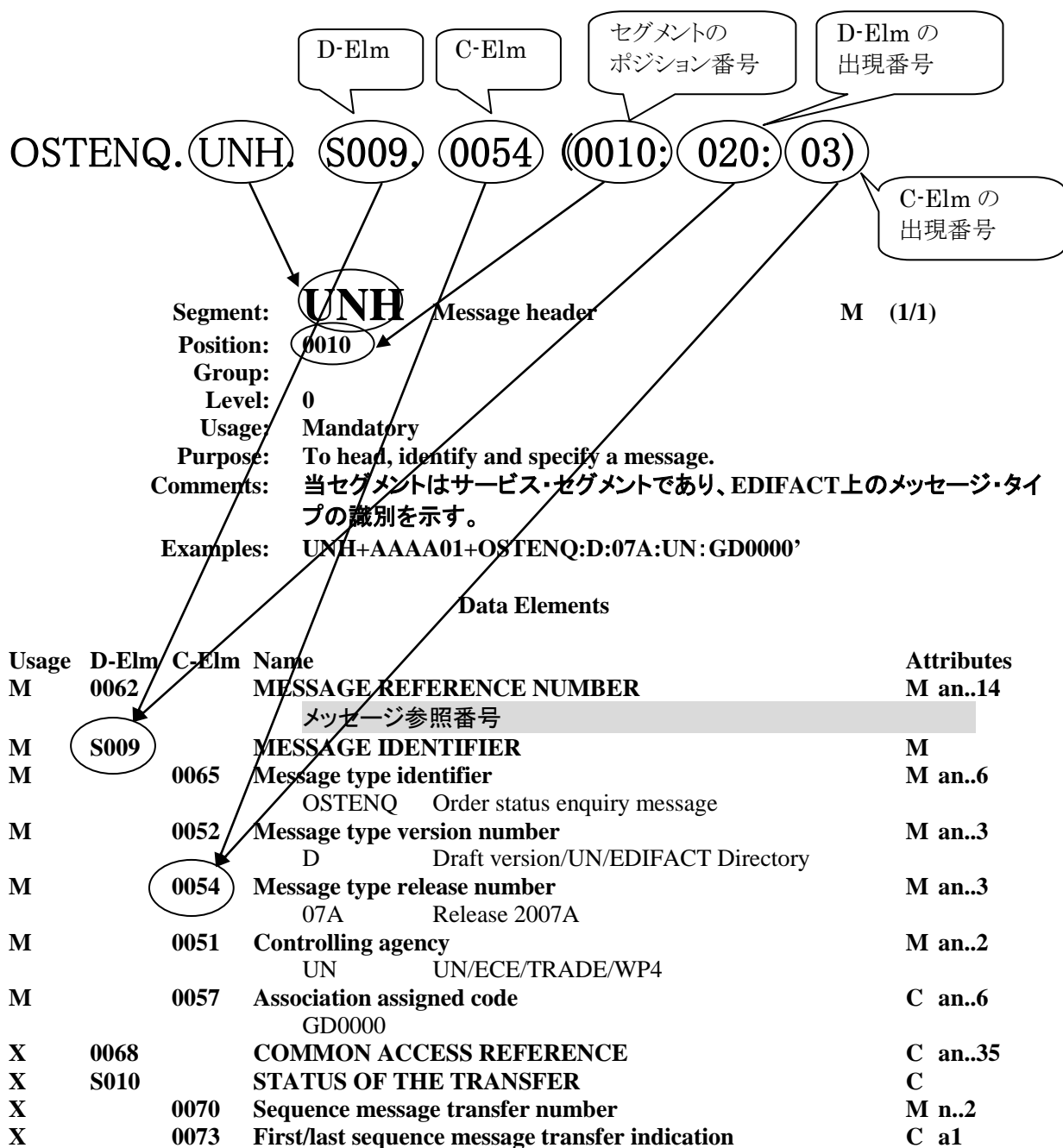
```

</oa: Party>
<j ai: MessageTypeCode name="?????">?????</j ai: MessageTypeCode>
<j ai: DateTimePeriod type="?????">
  <j ai: DateTimeText FormatCode="?????">?????</j ai: DateTimeText>
</j ai: DateTimePeriod>
</j ai: OrderStatusEnquiryHeader>
<j ai: MessageControl>
  <j ai: ControlTotalTypeCode>?????</j ai: ControlTotalTypeCode>
  <j ai: ControlTotalValue>?????</j ai: ControlTotalValue>
</j ai: MessageControl>
<j ai: OrderStatusEnquiryLine>
  <oa: DocumentReference type="?????">
    <oa: DocumentID>
      <oa: ID>?????</oa: ID>
    </oa: DocumentID>
    <oa: DocumentDateTime>?????</oa: DocumentDateTime>
    <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
  </oa: DocumentReference>
  <j ai: OrderStatusEnquiryDetails>
    <oa: Item>
      <oa: ItemID>
        <oa: ID schemeID="?????">?????</oa: ID>
      </oa: ItemID>
      <oa: Classification type="?????">
        <oa: Codes>
          <oa: Code listAgencyID="?????">?????</oa: Code>
        </oa: Codes>
        <oa: Description>?????</oa: Description>
        <oa: Note>?????</oa: Note>
      </oa: Classification>
    </oa: Item>
    <oa: DocumentReference type="?????">
      <oa: DocumentID>
        <oa: ID>?????</oa: ID>
      </oa: DocumentID>
      <oa: DocumentDateTime>?????</oa: DocumentDateTime>
      <oa: LineNumber>?????</oa: LineNumber>
    </oa: DocumentReference>
    <j ai: DeliveryScheduleDetails>
      <oa: Location type="?????">
        <oa: ID schemeAgencyID="?????">?????</oa: ID>
        <oa: Name>?????</oa: Name>
      </oa: Location>
      <j ai: DateTimePeriod type="?????">
        <j ai: DateTimeText
          FormatCode="?????">?????</j ai: DateTimeText>
        </j ai: DateTimePeriod>
        <j ai: Quantity unitCode="?????"
          type="?????">?????</j ai: Quantity>
      </j ai: DeliveryScheduleDetails>
    </j ai: OrderStatusEnquiryDetails>
  </j ai: OrderStatusEnquiryLine>
</j ai: OrderStatusEnquiry>
<j ai: DataArea>
</j ai: SyncOrderStatusEnquiry>

```


付録. EDIFACT/OSTENQ.D07A との Mapping 表

(1) Mapping情報の見方



(2) EDIFACT/SyncOrderStatusEnquiry.D07AとのMapping表

Position	Element/Attribute	解 説
0000	jai:SyncOrderStatusEnquiry	
0001	<i>xmlns:jai</i>	概要 名前空間を設定する
0002	<i>xmlns:oa</i>	固定値: http://www.jama.or.jp/jai/v2
0003	<i>xmlns:xsi</i>	http://www.jama.or.jp/oa/v2
0004	<i>xsi:schemaLocation</i>	http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance
0010	<i>releaseID</i>	概要 スキーマのファイル名を設定する
0020	<i>versionID</i>	概要 基準となるJAIFグローバルバージョン
		概要 発行機関名称コード
		Mapping: OSTENQ.UNH.S009.0057(0010:020:05)
0030	jai:ApplicationArea	概要 送受信情報を設定する
0040	jai:Sender	概要 送信者情報
0050	oa:LogicalID	概要 送信者識別コード (標準企業コードを推奨する)
		Mapping: UNB.S002.0004
0060	<i>schemeAgencyID</i>	概要 送信者識別修飾子
		Mapping: UNB.S002.0007
0070	jai:InterchangeDateTime	概要 送信日時刻
		Mapping: UNB.S004.0017
		UNB.S004.0019
	/jai:Sender	
0080	oa:BODID	概要 処理番号
		Mapping: OSTENQ.SG1.RFF.C506.1153(0070:010:01)
0090	jai:Receiver	概要 受信者情報
0100	oa:LogicalID	概要 受信者識別コード (標準企業コードを推奨する)
		Mapping: UNB.S003.0010
0110	<i>schemeAgencyID</i>	概要 受信者識別修飾子
		Mapping: UNB.S003.0007
	/jai:Receiver	
	/jai:ApplicationArea	
0120	jai:DataArea	概要 メッセージの開始
0130	oa:Sync	
0140	oa:ActionCriteria	
0150	oa:ChangeStatus	概要 変更情報提供識別を設定する。
0160	oa:Code	概要 変更情報提供識別
		Mapping: OSTENQ.BGM.1225(0020:030)
	/oa:ChangeStatus	
	/oa:ActionCriteria	
	/oa:Sync	
0170	jai:OrderStatusEnquiry	概要 実データ部の開始
0180	jai:OrderStatusEnquiryHeader	概要 データ部のヘッダーの開始
0190	oa:DocumentID	概要 適用する仕様書を設定する
0200	oa:ID	概要 本ガイドラインのJAMA発行番号+各社メッセージ仕様書名
		Mapping: OSTENQ.BGM.C106.1004(0020:020:01)
0210	oa:RevisionID	概要 各社メッセージ仕様書のリビジョン番号
		Mapping: OSTENQ.BGM.C106.1060(0020:020:03)
0220	oa:VariationID	概要 各社メッセージ仕様書のバージョン番号
		Mapping: OSTENQ.BGM.C106.1056(0020:020:02)
	/oa:DocumentID	
0230	oa:DocumentDateTime	概要 発行日/時刻を設定する
		Mapping: OSTENQ.DTM.C507.2380(0030:010:02)
0240	oa:Note	概要 発注者コメントを設定する
		Mapping: OSTENQ.FTX.C108.4440(0050:040:01)
0250	<i>type</i>	概要 発注者コメントを設定する場合の識別コード
		Mapping: OSTENQ.FTX.4451(0050:010)
0260	oa:DocumentReference	概要 管理番号及び各種区分を設定する
0270	<i>type</i>	概要 各種識別・区分
		Mapping: OSTENQ.SG1.RFF.C506.1153(0070:010:01)
0280	oa:DocumentID	
0290	oa:ID	概要 上記に対応する具体的な値
		Mapping: OSTENQ.SG1.RFF.C506.1154(0070:010:02)
	/oa:DocumentID	
0310	oa:LineNumber	概要 上記管理番号の枝番号、追番等。typeがZZZの場合はJAMAコード。
		Mapping: OSTENQ.SG1.RFF.C506.1156(0070:010:03)
	/oa:DocumentReference	
0320	oa:Party	概要 発注者・受注者・出荷元等の企業情報を設定する
		Mapping: OSTENQ.SG2.NAD(0100)
0330	<i>role</i>	概要 発注者・受注者等の識別コード
		Mapping: OSTENQ.SG2.NAD.3035(0100:010)
0340	oa:PartyIDs	
0350	oa:ID	概要 会社企業コード (+事業所コード)
		Mapping: OSTENQ.SG2.NAD.C082.3039(0100:020:01)
0360	<i>schemeAgencyID</i>	概要 コード管理者識別コード
		Mapping: OSTENQ.SG2.NAD.C082.3055(0100:020:03)
	/oa:PartyIDs	

Position	Element/Attribute	解 説
0370	oa:Name	概要 企業名（+事業所名） Mapping: OSTENQ. SG2. NAD. C058. 3124 (0100:030:01) OSTENQ. SG2. NAD. C058. 3124#2 (0100:030:02) OSTENQ. SG2. NAD. C058. 3124#3 (0100:030:03) OSTENQ. SG2. NAD. C058. 3124#4 (0100:030:04) OSTENQ. SG2. NAD. C058. 3124#5 (0100:030:05)
0430	oa:Contact	概要 担当を設定する Mapping: OSTENQ. SG2. SG3 (0110)
0440	type	概要 担当に関する識別コード Mapping: OSTENQ. SG2. SG3. CTA. 3139 (0120:010)
0450	oa:ID	概要 部署または担当者コード Mapping: OSTENQ. SG2. SG3. CTA. C056. 3413 (0120:020:01)
0460	oa:Name	概要 部署または担当者名 Mapping: OSTENQ. SG2. SG3. CTA. C056. 3412 (0120:020:02)
0470	oa:Communication	概要 連絡方法を設定する Mapping: OSTENQ. SG2. SG3. COM (0130)
0480	oa:ChannelCode	概要 連絡手段 Mapping: OSTENQ. SG2. SG3. COM. C076. 3155 (0130:010:02)
0490	oa:Address	
0500	oa:ID	概要 上記に対応する具体的な連絡先 Mapping: OSTENQ. SG2. SG3. COM. C076. 3148 (0130:010:01)
	/oa:Address	
	/oa:Communication	
	/oa:Contact	
	/oa:Party	
0510	jai:MessageTypeCode	概要 業務要件でのメッセージの識別を設定する Mapping: OSTENQ.BGM.C002.1001(0020:010:01)
0520	name	概要 情報区分コード Mapping: OSTENQ. BGM. C002. 1000 (0020:010:04)
0530	jai:DateTimePeriod	概要 処理日や対象基準日等を設定する Mapping: OSTENQ. DTM (0030)
0540	type	概要 日付に関する識別コード Mapping: OSTENQ. DTM. C507. 2005 (0030:010:01) ただし、発行日/時刻は0260の oa:DocumentDateTimeにて設定する
0550	jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: OSTENQ. DTM. C507. 2380 (0030:010:02)
0560	FormatCode	概要 日付のフォーマット Mapping: OSTENQ. DTM. C507. 2379 (0030:010:03)
	/jai:DateTimePeriod	
	/jai:OrderStatusEnquiryHeader	
0570	jai:MessageControl	概要 受信確認用件数を設定する
0580	jai:ControlTotalTypeCode	概要 受信確認用件数を示す識別コード
0590	jai:ControlTotalValue	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: OSTENQ.SG1.RFF.C506.1154(0070:010:02)
	/jai:MessageControl	
0600	jai:OrderStatusEnquiryLine	概要 明細部を設定する Mapping: OSTENQ. SG4 (0140)
0610	oa:DocumentReference	概要 問い合わせの対象となる管理番号を設定する Mapping: OSTENQ. SG4. DOC (0150)
0620	type	概要 注文番号等の識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. DOC. C002. 1001 (0150:010:01) コードはRFFのものを使用
0630	oa:DocumentID	
0640	oa:ID	概要 問い合わせの対象となる管理番号 Mapping: OSTENQ. SG4. DOC. C503. 1004 (0150:020:01)
	/oa:DocumentID	
0650	oa:DocumentDateTime	概要 発行日（問合せメッセージを発行した日） Mapping: OSTENQ. SG4. DTM. C507. 2380 (0160:010:02)
0660	oa:LineNumber	概要 枝番号、追番号 Mapping: OSTENQ. SG4. DOC. C503. 1366 (0150:020:03)
	/oa:DocumentReference	
0670	jai:OrderStatusEnquiryDetails	概要 明細部の詳細情報を設定する Mapping: OSTENQ. SG4. SG5 (0170)
0680	oa:item	
0690	oa:ItemID	概要 部品番号および部品の追加情報を設定する
0700	oa:ID	概要 部品の追加情報の具体的な値 Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. LIN. C212. 7140 (0180:030:01) OSTENQ. SG4. SG5. PIA. C212. 7140 (0190:020:01)
0710	schemeID	概要 部品の追加情報の分類を示す識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. LIN. C212. 7143 (0180:030:02) OSTENQ. SG4. SG5. PIA. C212. 7143 (0190:020:02)
	/oa:ItemID	

Position	Element/Attribute				解 説
0720				oa:Classification	概要 部品に関する情報を設定する。JAMAコードブック定義項目については「JAMA・JAPIA取引情報標準書別冊 JAMAコードブック」を参照のこと。 Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. IMD. 0200)
0730				type	概要 oa:Classificationの使い方に関する識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. IMD. 7077 (0200:010)
0740				oa:Codes	
0750				oa:Code	概要 属性を区分するための識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. IMD. C272. 7081 (0200:020:01)
0760				listAgencyID	概要 コード管理者識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. IMD. C272. 3055 (0200:020:03)
				/oa:Codes	
0770				oa:Description	概要 属性に対する具体的な内訳コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. IMD. C273. 7009 (0200:030:01)
0780				oa:Note	概要 属性に対する具体的な値 Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. IMD. C273. 7008 (0200:030:04) OSTENQ. SG4. SG5. IMD. C273. 7008#2 (0200:030:05)
				/oa:Classification	
				/oa:item	
0790				oa:DocumentReference	概要 各種管理番号を設定する Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG6. 0230)
0800				type	概要 管理番号の識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG6. RFF. C506. 1153 (0240:010:01)
0810				oa:DocumentID	
0820				oa:ID	概要 上記に対応する具体的な値 Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG6. RFF. C506. 1154 (0240:010:02)
				/oa:DocumentID	
0830				oa:DocumentDateTime	概要 発行日（問合せメッセージを発行した日） Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG6. DTM. C507. 2380 (0250:010:02)
0840				oa:LineNumber	概要 枝番号、追番等 Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG6. RFF. C506. 1156 (0240:010:03)
				/oa:DocumentReference	
0850				jai:DeliveryScheduleDetails	概要 納入場所、発注日、数量等を設定する Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG7. 0260)
0860				oa:Location	概要 納入場所等を設定する Mapping: OSTENQ. SG6. SG5. SG7. LOC. 0270)
0870				type	概要 場所の識別コード Mapping: OSTENQ. SG6. SG5. SG7. LOC. 3227 (0270:010)
0880				oa:ID	概要 それぞれの場所を示すコード Mapping: OSTENQ. SG6. SG5. SG7. LOC. C517. 3225 (0270:020:01)
0890				schemeAgencyID	概要 場所コードを設定する管理者コード Mapping: OSTENQ. SG6. SG5. SG7. LOC. C517. 3055 (0270:020:03)
0900				oa:Name	概要 それぞれの場所の名前 Mapping: OSTENQ. SG6. SG5. SG7. LOC. C517. 3224 (0270:020:04)
				/oa:Location	
0910				jai:DateTimePeriod	概要 発注日、納入指示日/時刻を設定する Mapping: OSTENQ. SG6. SG12. SG18. SG19. DTM. 0680)
0920				type	概要 日付に関する識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG7. DTM. C507. 2005 (0280:010:01)
0930				jai:DateTimeText	概要 上記に対応する具体的な日付 Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG7. DTM. C507. 2380 (0280:010:02)
0940				FormatCode	概要 日付のフォーマット Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG7. DTM. C507. 2379 (0280:010:03)
				/jai:DateTimePeriod	
0950				jai:Quantity	概要 注文数、納入指示数等を設定する Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG7. QTY. C186. 6060 (0290:010:02)
0960				unitCode	概要 数量単位（指定しない場合は“個”を表す） Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG7. QTY. C186. 6411 (0290:010:03)
0970				type	概要 数量の識別コード Mapping: OSTENQ. SG4. SG5. SG7. QTY. C186. 6063 (0290:010:01)
				/jai:DeliveryScheduleDetails	
				/jai:OrderStatusEnquiryDetails	
				/jai:OrderStatusEnquiryLine	
				/jai:OrderStatusEnquiry	
				/jai:DataArea	
				/jai:SyncOrderStatusEnquiry	

XML標準化検討委員

一般社団法人 日本自動車工業会

電子情報委員会／ビジネス システム部会／標準分科会／XML-WG

主 査	月原 晶（日産）
委 員	檜崎 契（いすゞ）
	大亀 衛（川崎重工）
	野田 宗裕（スズキ）
	上岡 秀行（ダイハツ）
	塩澤 敬和（トヨタ）
	阿部 忠樹（日野）
	大森 基次（富士重工）
	鏡原 隆司（ホンダ）
	宮寺 夏子（マツダ）
	高村 幸夫（三菱）
	谷井 秀一郎（三菱ふそう）
	山崎 敏夫（ヤマハ）
	本間 直人（UDトラックス）

連絡先:一般社団法人 日本自動車工業会 総務統括部 電子情報システム担当

〒105-0012 東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館

TEL:03-5405-6130

FAX:03-5405-6136

Copyright:一般社団法人 日本自動車工業会